山本小学校だより

令和５年２月１３日
No.１５
文責　藤髙　ちよ

校則の見直しについて

２学期から５・６年を中心に、校則の見直しを行ってきました。「山本小よい子のくらし」をもとに検討を進め、子供たちからは２点の意見が上がっていました。

各学級で話し合い、１０月に５・６年生合同で第１回の話合い、そこで出た意見を各学級に持ち帰り、２月８日に第２回の話合いをもったところです。以下は子供たちから出された意見です。

① 「山本小よい子のくらし」の ３生活　ア外出のきまり にある「できるだけ外で元気よく遊び、ゲーム機やカセット等不要なものは持ち出さない」について、友達の家に持って行ってよい決まりにしたい。

反対：〇壊れたり、なくなったりすることもある。ゲームは高い。お金がかかる。

賛成：〇持っていくことは自己責任ではないか。壊れた時はきちんと謝ることが大切。
〇持っていくことについては親との相談だと思う。自分の親及び友達の親と事前に相談しておけばよい。
〇家ではオンラインゲームができないので持っていくことに賛成。

② 学校では、授業中鉛筆を使用するようになっているが、シャープペンシルを学校でも使用できるようにしたい。（山本小よい子のくらしで決めていませんが、鉛筆を使用するよう伝えていました。）

賛成：〇中学校に向けて６年生限定で使用する。
〇シャープペンシルは濃さや太さが変えられて便利。
〇鉛筆とシャープペンシルの使いたいほうを使うとよいのではないか。
〇鉛筆を削る作業がない。
〇（書いた字が）均等になる。

反対　〇鉛筆はすぐ使える。
〇鉛筆はまとめ買いができ、安い。
〇シャープペンシルは１本が高い。
〇（学校では）持ち方や書き方を覚えることが大切。鉛筆のほうがよい。
〇書写や漢字スキルなどは鉛筆のほうがよい。

子供たちは賛成した場合も、反対した場合も、それぞれに「よさ」や「課題」があることに気づいています。話合いを通して、自分たちの生活を見つめ、何を大切にしないといけないのか考えていける子供たちに育っていってほしいと思っています。この話合いで決定ではなく、保護者の方の意見も聞き、先生たちで会議をし決定することを伝えています。子供たちの話合いを読まれて、保護者の皆様のご意見をお願いします。お便りの下の部分を切り取って２月１７日（金）までに担任にご提出ください。

－ － － － － － － － － － － － － きりとりせん － － － － － － － － － － － － － －

校則の見直しについての意見　　（　　）年（　　）

2/17 までにご提出ください。